

61

〇午後

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和8年2月23日 14時20分～17時00分)

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

| | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|
| 101 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| | | | ↓ | | |
| 101 | ● | ② | ③ | ④ | ⑤ |

答案用紙②の場合、

| | |
|-----|-----|
| 101 | 101 |
| ① | ● |
| ② | ② |
| ③ | → ③ |
| ④ | ④ |
| ⑤ | ⑤ |

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の③と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

| | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|
| 102 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| | | | ↓ | | |
| 102 | ① | ② | ● | ④ | ● |

答案用紙②の場合、

| | |
|-----|-----|
| 102 | 102 |
| ① | ① |
| ② | ② |
| ③ | → ● |
| ④ | ④ |
| ⑤ | ● |

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
- イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

| 問題番号 | 答 |
|------|---|
| 101 | |

の「答」の欄に

| 問題番号 | 答 |
|------|---|
| 101 | 1 |

と記入すればよい。

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

| 問題番号 | 答 |
|------|---|
| 102 | |

の「答」の欄に

| 問題番号 | 答 |
|------|-----|
| 102 | 3 5 |

と記入すればよい。

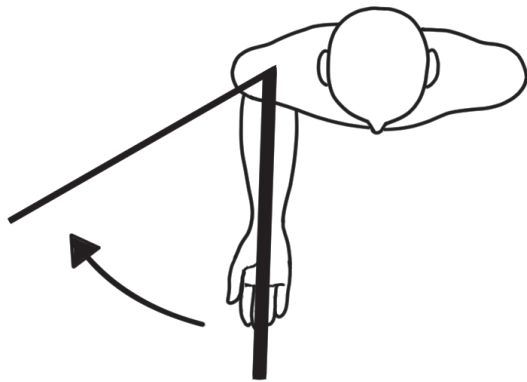
答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことになるので注意すること。

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

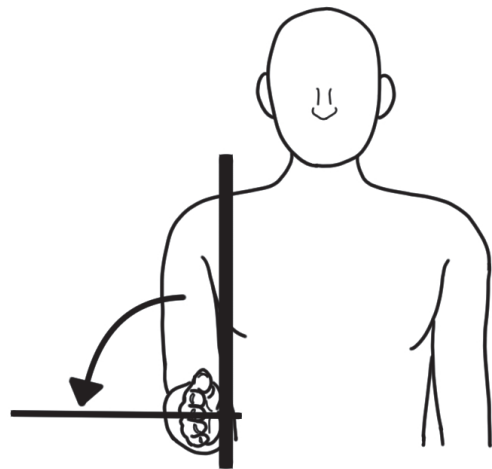
◎ 指示があるまで開かないこと。

1 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準 1995年)を図に示す。

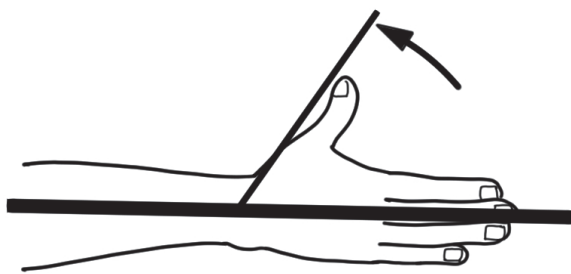
測定法で正しいのはどれか。2つ選べ。



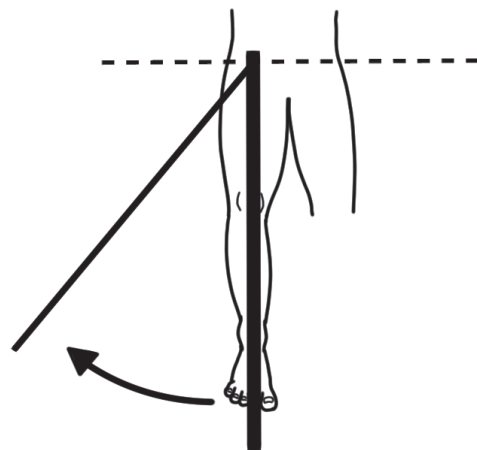
1. 肩外旋



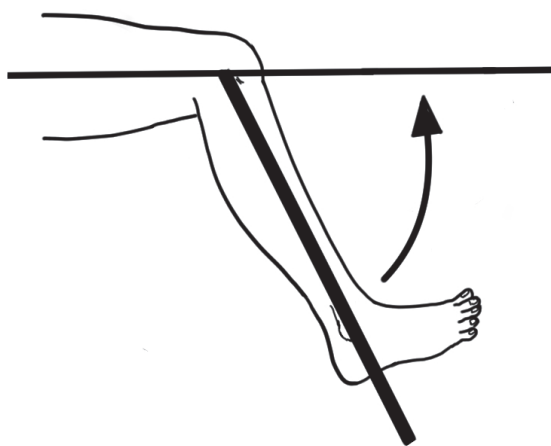
2. 前腕回外



3. 母指橈側外転



4. 股外転



5. 膝伸展

——— : 基本軸

——— : 移動軸

次の文により、2、3の問いに答えよ。

65歳の男性。右利き。右頭頂葉の脳梗塞による片麻痺。MMSE 19/30点。Brunnstrom法ステージは上肢・手指、下肢ともにⅢ。回復期リハビリテーション病棟で作業療法が開始された。検査結果(別冊No. 1)を別に示す。

2 この患者が作業療法を開始したときに観察されるのはどれか。

1. 皿の右側の食物を残す。
2. 左側からが起き上がりやすい。
3. 車椅子駆動の際に左側によくぶつかる。
4. 介助者が左側から誘導すると反応が良い。
5. 作業療法室で人が多いと左側へ注意がそれる。

別 冊

No. 1

3 この患者の作業療法で最も適切なのはどれか。

1. ペグ法
2. 間隔伸長法
3. 自己教示法
4. 問題解決訓練
5. プリズム適応療法

4 45歳の男性。交通事故による外傷性脳損傷で入院中である。運動麻痺はないが、会話中の内容が急に変わったり、段取り良く片付けができない。

作業療法士が高次脳機能障害の有無や程度を把握するために初期に行う評価で最も適切なものはどれか。

1. BIT
2. CAS
3. BADS
4. SLTA
5. HDS-R

5 5歳の男児。痙直型両麻痺の脳性麻痺と診断されており、保育園での着替えや遊びへの参加が制限されている。自宅でも食事やトイレなどの身辺動作で介助を要している。

この児のADL評価で最も適切なものはどれか。

1. MAS
2. MACS
3. PEDI
4. GMFCS
5. Southern California Sensory Integration Test〈SCSIT〉

6 60歳の男性。会社員。直腸癌の術後で人工肛門を造設した。現在、抗がん剤治療中で倦怠感と下肢筋力低下があるが、病棟内での歩行は見守りレベルで可能。人工肛門のパウチ交換手順のトレーニングを始めた。入院前と同じ部署への復帰を希望している。

この患者に対する作業療法の初期対応で最も適切なのはどれか。

1. 高負荷の持久力訓練を行う。
2. 食事摂取量を半分に減らすように助言する。
3. 人工肛門の自己管理指導は看護師に任せる。
4. 早期復職に向けて作業環境の現地評価を行う。
5. 活動と休息のバランスを考慮したプログラムを行う。

7 65歳の女性。台所の段差でつまずき転倒し、左大腿骨近位部骨折。後方進入法にて人工骨頭置換術を施行し、自宅退院に向けて作業療法を開始した。

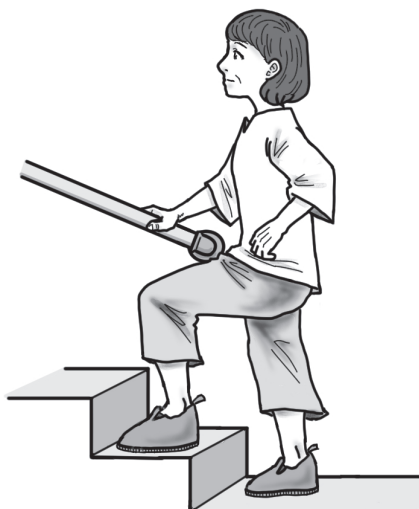
この患者のADL指導の内容で適切なのはどれか。



1. 靴下を履く。



2. 足の爪を切る。



3. 階段を上がる。



4. 杖を使用する。



5. 床の物を拾う。

8 46歳の男性。脳梗塞による右片麻痺。Brunnstrom法ステージは上肢Ⅴ、手指Ⅴ、下肢Ⅴ。発症後7か月が経過し、認知機能はMMSEが27点。既に退院し、父母と同居している。発症前は内装業に従事していたが、同職での復職が困難であるため、外来での復職支援を行うことになった。

作業療法士の対応で最も適切なのはどれか。

1. 運動機能の改善を目指す。
2. 雇用されたら支援を終了する。
3. 職場環境での職業評価を行う。
4. 通勤には家族の付き添いを薦める。
5. 就労準備は課題がなくなるまで続ける。

9 73歳の女性。3年前から特に誘因なく歩行時の左膝痛が出現し、徐々に悪化してきたため外来を受診した。左膝の熱感、腫脹なく関節裂隙の圧痛を軽度に認めた。立位のX線写真(別冊No. 2)を別に示す。

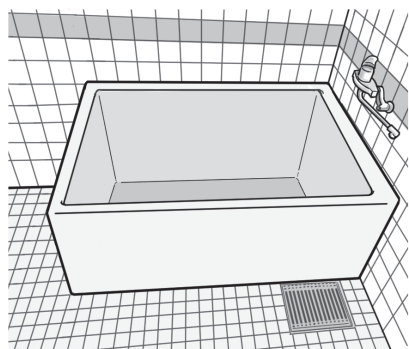
この患者の指導で推奨されるのはどれか。

1. 安 静
2. 正 座
3. 階段昇降
4. 水中歩行
5. ジョギング

| |
|--------------|
| 別 冊 No. 2 |
|--------------|

10 70歳の男性。5年前に Parkinson 病と診断。現在は Hoehn & Yahr ステージⅢ。歩行は自立しているが、すくみ足、動作緩慢、姿勢反射障害を認め、屋内移動でバランスを崩すことがある。しゃがみ込みで後方への転倒歴あり。自宅は築30年の木造平屋である。

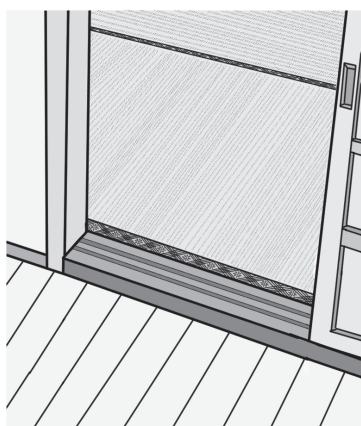
最優先して取り組むべき住環境整備はどれか。



1. 浴槽の左側へのバスボードの設置



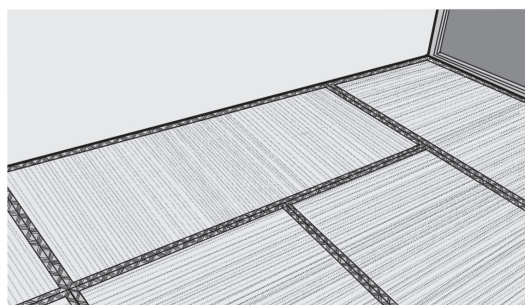
2. 上がり框の壁への手すりの設置



3. すり付け板の設置
(段差は4 cm)



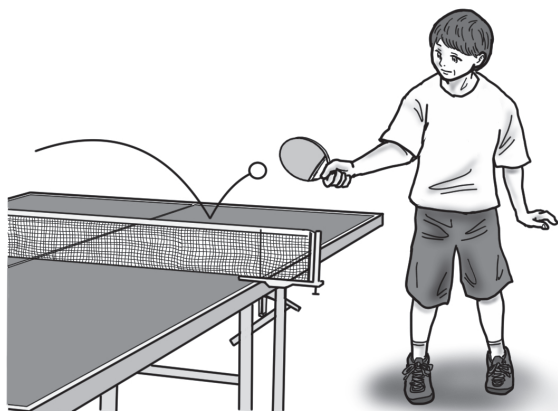
4. 簡易取り付け型洋式便座の設置



5. 畳を毛足の長いじゅうたんに変更

11 64歳の女性。Parkinson病。Hoehn&Yahrの重症度分類ステージⅢ。薬物コントロールで、屋内での伝い歩きはできている。

運動機能の維持を目的とした作業療法で最も適切なのはどれか。



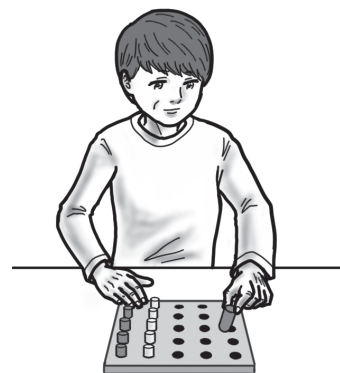
1. 卓球



2. 刺し子



3. 塗り絵



4. ペグ移動



5. 輪の移動

12 52歳の女性。右利き。脳梗塞による右片麻痺。

この患者のSOAPによる作業療法記録の組合せで正しいのはどれか。

1. S ——— 作業療法開始時の血圧は120/80 mmHgであった。
2. O ——— 作業療法でズボンの着脱訓練を3回実施する。
3. A ——— 短期目標設定は「ズボンと下着の上げ下げを遂行できる」とする。
4. P ——— Brunnstrom法ステージは上肢Ⅴ、手指Ⅴ、下肢Ⅳであった。
5. P ——— 「昨晚、右手で箸を操作できました」と発言があった。

13 48歳の男性。工場勤務から管理職に抜擢され時間外労働が増えた。精力的に取り組んでいたが、熱心に指導してきた部下の退職を契機に自責的になり、出勤できず、家で寝ていることが増えた。妻の勧めで入院し、薬物療法が開始された。睡眠障害や倦怠感が若干軽減し、入院10日目に作業療法が処方された。導入時面接では返答がスムーズにできず、「動けない」「何もしたくない」「退職したい」と述べた。

作業療法士の対応で最も適切なのはどれか。

1. 身体機能を評価する。
2. 導入をいったん中止する。
3. 面接は平行な場で行う。
4. 退職について妻と相談するよう勧める。
5. 入院生活チェックリストの記入を促す。

14 23歳の男性。中学生の頃から対人緊張が強く、人前での食事で発汗や赤面、緊張が強まることがあった。進学後も実習の発表時に緊張が強く、動悸や発汗を苦にしていた。卒業後に、病院で作業療法士として働いていたが、通勤中のバスに停留所から同僚が数人乗り込んでくると、動悸、振戦、発汗が生じるようになった。車内に知り合いがいなければ不安や自律神経症状を生じることはない。

この患者の障害で最も考えられるのはどれか。

1. 強迫症〈強迫性障害〉
2. 社交不安症〈社交不安障害〉
3. パニック症〈パニック障害〉
4. 解離性同一症〈解離性同一性障害〉
5. 演技性パーソナリティ症〈演技性パーソナリティ障害〉

15 24歳の女性。2年前、大学卒業時に統合失調症で3か月間入院した。退院後、アルバイトを転々とし、1年前に再発し入院した。退院後はデイケアに通所し、就労準備プログラムに参加した。作業でのケアレスミスが多く見られ、スタッフとの面談で「作業を説明されても途中から理解できなくなる。働く自信がない」と語った。

この患者の評価で最も適切なのはどれか。

1. RAS
2. BACS
3. 意志質問紙
4. VPI 職業興味検査
5. 役割チェックリスト

16 21歳の女性。統合失調症。「誰かに監視されている」と言い、近隣でのトラブルが続いたため精神科に入院となった。入院後、症状は軽減したが、無為の状態が続いており、入院3週目に作業療法が開始された。作業活動中に、「いつも誰かに見られているから、作業活動をやめたい」と申し出た。

作業療法士の対応で最も適切なのはどれか。

1. 活動種目を変更する。
2. 作業療法の参加を中止する。
3. 作業活動に集中するように声をかける。
4. 主治医へ報告するために訴えを詳細に聴く。
5. 「見られている」のは勘違いであることを指摘する。

17 25歳の女性。会社員。細かいことにこだわる性格。3年前から「自分の手が汚れている」と思い、繰り返し手を洗うようになった。最近は「大切なものを捨てたのではないか」と思うようになり、ゴミ箱を3時間かけて点検している。仕事に遅刻するようになったため、精神科を受診した。

この患者にみられるのはどれか。

1. 視線恐怖
2. 不合理さの自覚
3. フラッシュバック
4. 孤立無援になることへの恐れ
5. 死んでしまうのではないかという恐れ

18 7歳の男児。学校ではじっと座って授業を受けることが苦手で、授業中に立ち上がったたり、他児に話しかけたりすることが多い。教科書や提出物の忘れ物も多い。気に入らないことがあると、すぐに感情的になり暴れる行動があり、他児とトラブルを繰り返している。母親に付き添われて精神科を受診し、外来作業療法が開始された。

この男児への対応で適切なのはどれか。

1. 言語的な介入を中心に行う。
2. 集団活動には参加させない。
3. 適切な行動ができたなら賞賛する。
4. 保護者の関わりを最小限にする。
5. 作業手順は一度に説明するようにする。

19 80歳の女性。2年前から物忘れが目立つようになった。徐々に睡眠中に大きな声を出したり、手足をばたつかせたりすることが多くなった。最近になって動作が緩慢になっている。1か月前から「知らない人が家の中にいる」と言うようになり、家族に連れられて精神科を受診した。

この女性と家族への指導で適切なのはどれか。

1. 運動を控えるように説明する。
2. やったことがない趣味に取り組む。
3. 立ち上がり時のふらつきに注意する。
4. 日付や時刻を気にしないようにする。
5. 知らない人が誰なのか何度も話し合う。

20 19歳の男性。統合失調症。大学入学後、「頭の中が混乱する」「自分の考えが周囲に知れ渡っている」などと訴え、自室に閉じこもるようになった。心配した家族に付き添われ精神科を受診したところ、入院治療が必要との説明を受け、自ら希望し入院となった。入院3日目に退院の意思を強く訴えたため、精神保健指定医の判断と家族の同意により非自発的入院形態へ変更された。この時点で、自傷他害の恐れはなかった。

変更後の入院形態はどれか。

1. 医療保護入院
2. 応急入院
3. 緊急措置入院
4. 措置入院
5. 任意入院

21 脳卒中患者の急性期の作業療法で正しいのはどれか。

1. 生活歴の情報収集は不要である。
2. 点滴が抜去されてから開始する。
3. 早期離床で廃用症候群を予防する。
4. ベッド上のADL訓練は禁忌である。
5. 弛緩性麻痺では関節可動域訓練は不要である。

22 医療現場の情報管理で適切なのはどれか。

1. 患者情報は患者の同意がなくても家族に伝えてよい。
2. 電子カルテのIDとパスワードは同じ部署内で共有して運用できる。
3. 医療情報へのアクセスは業務上の必要性がある場合に限り許可される。
4. 個人名が含まれないカルテ番号のみの書類は通常のゴミで処理してよい。
5. 診療記録の開示は患者から求められても病院側の裁量で断ることができる。

23 障害者総合支援法で正しいのはどれか。

1. 難病は含まれない。
2. 都道府県の窓口に申請をする。
3. 就労に関するサービスは含まれない。
4. 介護保険被保険者は介護保険が優先される。
5. サービスを受けるには障害者手帳が必須である。

24 評価法と説明の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. Abbey pain scale ————— 緩和ケアの包括的評価
2. Face Scale ————— 顔の表情の絵による評価
3. NRS ————— 数値的評価
4. STAS-J ————— 視覚的評価
5. VAS ————— 認知症患者の観察式評価

25 IADL の評価法はどれか。2つ選べ。

1. FAI
2. PULSES
3. WeeFIM
4. Katz Index
5. 老研式活動能力指標

26 知能指数が算出できるのはどれか。

1. MMSE
2. RBMT
3. SLTA
4. Rey 複雑図形検査
5. Kohs 立方体組み合わせテスト

27 Guillain-Barré 症候群で正しいのはどれか。

1. 球麻痺は無い。
2. 先行原虫感染が誘因となる。
3. 髄液中のタンパク質が低下する。
4. 運動神経と感覚神経の障害である。
5. 末梢神経伝導検査で伝導速度が正常である。

28 作業療法プログラム立案で最も適切なのはどれか。

1. 訓練内容は毎回変更する。
2. 環境調整は退院してから行う。
3. IADL 向上のために機能訓練を優先する。
4. 作業療法士個人の経験に基づき決定する。
5. 成功体験を得られやすいように設定する。

29 糖尿病性低血糖の自律神経症状はどれか。

1. 動悸
2. けいれん
3. 意識障害
4. 異常行動
5. 集中力減退

30 OSCE〈客観的臨床能力試験〉で正しいのはどれか。

1. 技能の到達度を評価する。
2. 知識量の多さが重視される。
3. 筆記試験の代替として実施される。
4. 模擬患者への実施結果の提示は省略できる。
5. 実施する内容は事前に模擬患者に説明しない。

31 欠乏すると中枢神経障害を引き起こすのはどれか。

1. ビタミン A
2. ビタミン B₁
3. ビタミン C
4. ビタミン D
5. ビタミン K

32 高次脳機能障害で正しいのはどれか。

1. 遂行機能障害は計画立案が保たれる。
2. 半側空間無視は視野欠損が原因である。
3. 視覚失認では濃い色の物品は呼称できる。
4. 観念失行は道具の一連の操作は可能である。
5. 観念運動失行は検者が行う「敬礼」の模倣ができない。

33 リンパ浮腫への対応で正しいのはどれか。

1. 運動療法は禁忌である。
2. 重い物を持つ動作を制限する。
3. 圧迫療法は発症初期には行わない。
4. 締め付けの強い下着の着用を勧める。
5. 保湿は浮腫を悪化させるため避ける。

34 Down 症候群の特徴的な合併症でないのはどれか。

1. 近 視
2. てんかん
3. 外反扁平足
4. 環軸椎亜脱臼
5. 先天性心疾患

35 倍動肘ヒンジ継手が適応となる切断レベルで最も適切なのはどれか。

1. 上腕切断標準断端
2. 肘離断
3. 前腕極短断端
4. 前腕短断端
5. 前腕長断端

36 職場のハラスメントに該当するのはどれか。

1. 能力に応じて業務量を調整する。
2. 業務とは関係ない雑用を指示する。
3. 無断欠勤を繰り返す職員を指導する。
4. 守秘義務を厳守するよう実習生に指導する。
5. 育成のため現状より少し高いレベルの業務を任せる。

37 感度0.8、特異度0.7である検査の陽性尤度比はどれか。ただし、小数点以下第3位を四捨五入すること。

1. 0.38
2. 0.88
3. 1.14
4. 2.67
5. 3.50

38 精神科作業療法で正しいのはどれか。

1. 外来患者は対象でない。
2. 届け出た専用の施設以外で実施できない。
3. 作業に必要な材料費は患者の個人負担である。
4. 実施時間は患者1人当たり1日40分を標準とする。
5. 1人の作業療法士の取扱い患者数は1日50人以内を標準とする。

39 ナイアシン(ニコチン酸)の欠乏が原因となるのはどれか。

1. ペラグラ
2. 橋本脳症
3. Cushing 症候群
4. Creutzfeldt-Jakob 病
5. 抗 *N*-methyl-D-aspartate (NMDA) 受容体抗体脳炎

40 SCIT が焦点を当てているのはどれか。

1. 運動機能
2. 社会認知
3. 言語流暢性
4. 機能的キャパシテイ
5. ワーキングメモリー

41 身体症状症の患者が診療の場面で見せる特徴はどれか。

1. 医学的検索を拒否する。
2. 奇異な身体症状を訴える。
3. 意図的に虚偽の症状を訴える。
4. 身体症状に対する苦痛がない。
5. 心理的要因について話し合うことに抵抗する。

42 ボーダーラインパーソナリティ症〈境界性パーソナリティ障害〉患者のリスク管理で、優先して収集すべき情報はどれか。

1. ADL
2. 作業遂行
3. 対人関係
4. 主訴の背景
5. 行動化の履歴

43 0歳～成人が適用年齢となる検査はどれか。

1. WISC-V
2. 新版 K 式発達検査
3. 田中・ビネー知能検査
4. ASQ〈Ages & Stages Questionnaires〉
5. 改訂日本語版デンバー式発達スクリーニング検査

44 せん妄と認知症を見分ける最も有効な所見はどれか。

1. 幻覚
2. 不安
3. 易怒性
4. 意識障害
5. 見当識障害

45 回復期前期のうつ病患者の作業療法で最も適切なのはどれか。

1. 元気を出すように励ます。
2. こまめに休憩をとるよう促す。
3. 退院後の生活を考えるよう勧める。
4. 他患者と積極的に交流するよう促す。
5. 経験のある作業種目を行うよう勧める。

46 自閉スペクトラム症〈自閉症スペクトラム障害〉の治療法で最も適切なのはどれか。

1. 回想法
2. 内観療法
3. 感覚統合療法
4. 曝露反応妨害法
5. 電気けいれん療法

47 「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」報告書(2017年)で示されたのはどれか。

1. オレンジプラン
2. 重層的支援体制整備事業
3. 地域移行・地域定着支援事業
4. 精神保健医療福祉の改革ビジョン
5. 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム

48 精神科デイケアで正しいのはどれか。

1. 1日8時間を基準とする。
2. 1年以上の利用はできない。
3. 利用年齢は18～65歳である。
4. 小規模の場合は専従者1名で実施できる。
5. 大規模の場合は疾患別等診療計画の作成が必要である。

49 精神障害者の訪問支援で、心理的・社会的・職業的機能の状態を評価するために適切なのはどれか。

1. GAF
2. OSA
3. Rehab
4. 作業質問紙
5. 一般性自己効力感尺度

50 作業療法における診療参加型実習で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 模倣―見学―実施の順に実習を進める。
2. 指導者との師弟関係の構築が最優先される。
3. 実習は対象者または家族の同意が必要である。
4. 最終的に指導者の監督なしに作業療法を実施する。
5. 学生は指導者から基本的態度・臨床技能・臨床思考を学ぶ。

51 Brown-Séguard 症候群で、損傷レベル以下の対側に最も出現しやすい症状はどれか。

1. 筋強剛
2. 運動麻痺
3. 温痛覚障害
4. 深部覚障害
5. 手袋靴下型感覚障害

52 視床へ上行性に接続するのはどれか。

1. 副神経
2. 内側毛帯
3. 皮質橋路
4. 赤核脊髓路
5. 皮質脊髓路

53 橈骨神経で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 円回内筋を支配する。
2. 腕橈骨筋を支配する。
3. 前骨間神経を分枝する。
4. 手掌の皮膚感覚を支配する。
5. 腕神経叢の後神経束から分枝する。

54 橋から出る脳神経はどれか。

1. 滑車神経
2. 三叉神経
3. 舌咽神経
4. 動眼神経
5. 迷走神経

55 広背筋を支配している神経はどれか。

1. 腋窩神経
2. 胸背神経
3. 筋皮神経
4. 肩甲上神経
5. 長胸神経

56 後大脳動脈から分枝する血管に栄養されているのはどれか。

1. 視床
2. 被殻
3. 淡蒼球
4. 尾状核
5. 扁桃体

57 尿路で正しいのはどれか。

1. 男性の尿道は前立腺を貫く。
2. 内尿道口は膀胱尖部に開く。
3. 内尿道括約筋は横紋筋である。
4. 尿管口は膀胱底部に開口する。
5. 膀胱の粘膜は線毛上皮である。

58 甲状腺で正しいのはどれか。

1. 重量は約 100 g である。
2. カルシトニンを分泌する。
3. 副甲状腺は 2 個からなる。
4. 甲状軟骨の上方に位置する。
5. 上甲状腺動脈は内頸動脈から分岐する。

59 平衡聴覚器で正しいのはどれか。

1. 蝸牛管には耳石が存在する。
2. 半規管にはコルチ器が存在する。
3. 半規管は蝸牛神経の支配を受ける。
4. 半規管は頭部の回転運動を感知する。
5. 蝸牛管は内リンパの流れが受容器の刺激となる。

60 末梢神経と体表からの触知部位の組合せで正しいのはどれか。

1. 脛骨神経 ————— 外果とアキレス腱の間
2. 尺骨神経 ————— 肘頭と上腕骨内側上顆の間
3. 正中神経 ————— 上腕近位部で烏口腕筋の外側
4. 腕神経叢 ————— 胸鎖乳突筋の胸骨頭と鎖骨頭の間
5. 総腓骨神経 ————— 膝窩部で半腱様筋腱の内側

61 平滑筋で正しいのはどれか。

1. 随意的な運動が可能である。
2. 代謝は解糖系に依存している。
3. 骨格筋に比べて収縮速度が速い。
4. 筋フィラメントが規則的に並んでいる。
5. 骨格筋に比べて単位断面積あたりの収縮張力が小さい。

62 疼痛を伝達する神経線維はどれか。2つ選べ。

1. $A\alpha$
2. $A\beta$
3. $A\delta$
4. B
5. C

63 刺激と反応の組合せで正しいのはどれか。

1. 交感神経 ————— 縮 瞳
2. 交感神経 ————— 気管支の収縮
3. 交感神経 ————— 心拍数の減少
4. 副交感神経 ————— 立毛筋の収縮
5. 副交感神経 ————— 直腸平滑筋の収縮

64 呼吸生理で正しいのはどれか。

1. シヤント時の換気血流比は増加している。
2. 肺伸展受容器の興奮は吸気促進に作用する。
3. 肺胞の酸素の拡散能は二酸化炭素よりも高い。
4. pHが増加すると酸素解離曲線は右方へ移動する。
5. 動脈血二酸化炭素分圧が増加すると pH は低下する。

65 アナフィラキシーショックに関与するのはどれか。

1. B細胞
2. 好中球
3. NK細胞
4. 肥満細胞
5. マクロファージ

66 排便の生理で正しいのはどれか。

1. 排便中枢は腰髄にある。
2. 外肛門括約筋は平滑筋である。
3. 食事により胃大腸反射が生じる。
4. 肛門直腸角は体幹を前屈すると鋭角になる。
5. 便意は糞便による結腸壁の伸展刺激により生じる。

67 体温で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 肝臓は熱産生を行う。
2. 体温の受容器は腹腔にある。
3. 体温調節の中枢は視床にある。
4. 発汗は行動性体温調節反応の一つである。
5. 運動による発汗はアポクリン腺の分泌物である。

68 男性生殖器で正しいのはどれか。

1. 勃起中枢は腰髄にある。
2. 射精は交感神経の作用による。
3. 機能的な精子形成は50日かかる。
4. 射精時は膀胱内括約筋が収縮する。
5. 精子の射精後腔内での寿命は12時間である。

69 呼吸商で正しいのはどれか。

1. 換気障害の指標である。
2. 長時間の運動で増加する。
3. 蛋白質の呼吸商は脂質より大きい。
4. 糖質の燃焼が多くなると低下する。
5. 二酸化炭素排出量から酸素消費量を引いた値である。

70 肩甲骨に対する前鋸筋と僧帽筋上部線維の作用で共通するのはどれか。

1. 下 制
2. 拳 上
3. 内 転
4. 下方回旋
5. 上方回旋

71 立位姿勢で正しいのはどれか。

1. 幼児の重心は仙骨のやや前方に位置する。
2. 安静立位時では重心線は上前腸骨棘を通る。
3. 支持基底面は足底とその間を含む面である。
4. Romberg 肢位は開脚立位より安定性が高い。
5. 安静立位時では身体重心は前後に動揺しない。

72 足部外がえしに作用するのはどれか。

1. 後脛骨筋
2. 長指屈筋
3. 長腓骨筋
4. 長母指屈筋
5. ヒラメ筋

73 遠心性収縮が生じるのはどれか。2つ選べ。

1. 頭上の手を下ろすときの三角筋前部線維
2. 懸垂で体を上げるときの上腕二頭筋
3. 腕立て伏せで肘を伸ばすときの上腕三頭筋
4. 立位から椅子に座るときの大腿四頭筋
5. つま先立ちするときのヒラメ筋

74 健常者の歩行で正しいのはどれか。

1. 高齢者では歩行比は大きくなる。
2. 歩行周期で膝関節は1回屈曲する。
3. 爪先離地時で股関節伸展は最大になる。
4. 荷重応答期に体重心は足部の直上にある。
5. 遊脚後期に遊脚側下肢の動きが減速する。

75 ショックの症状はどれか。

1. 血圧上昇
2. 呼吸促迫
3. 徐脈
4. 多尿
5. 皮膚紅潮

76 経口感染するのはどれか。

1. 結核菌
2. 破傷風菌
3. ノロウイルス
4. コロナウイルス
5. B型肝炎ウイルス

77 がんの骨転移による症候でないのはどれか。

1. 振戦
2. 疼痛
3. 脊髄圧迫
4. 病的骨折
5. 高カルシウム血症

78 末梢血管抵抗が上昇するショックはどれか。

1. 失血性
2. 神経原性
3. 敗血症性
4. 副腎機能低下性
5. アナフィラキシー

79 性欲をスポーツに打ち込むことで解消しようとする防衛機制はどれか。

1. 置き換え
2. 合理化
3. 昇華
4. 退行
5. 反動形成

80 うつ病患者が「先生は否定するが、私は不治の病にかかっている助からない」と訴えた。

この患者の症状で最も考えられるのはどれか。

1. 血統妄想
2. 誇大妄想
3. 心気妄想
4. 迫害妄想
5. 被毒妄想

81 HDS-R の質問に含まれるのはどれか。2つ選べ。

1. 「何か文章を書いてください」
2. 「私の手の形を真似してください」
3. 「この図版を見て何が見えるか答えてください」
4. 「私がこれから言う数字を逆から言ってください」
5. 「知っている野菜の名前をできるだけ多く言ってください」

82 サルコペニア (AWGS 2019〈Asian Working Group for Sarcopenia 2019〉) の評価項目はどれか。2つ選べ。

1. 筋量
2. 身長
3. 体重
4. 骨密度
5. 歩行速度

83 角膜反射に関わるのはどれか。2つ選べ。

1. 視神経
2. 外転神経
3. 顔面神経
4. 三叉神経
5. 動眼神経

84 TNM分類で誤っているのはどれか。

1. がんの病期分類である。
2. 腫瘍の大きさを含める。
3. 遠隔転移の有無を含める。
4. 臓器に特異的な分類である。
5. リンパ行性転移の有無を含める。

85 ホメオスターシスを維持する中枢があるのはどれか。

1. 下垂体
2. 視床
3. 視床下部
4. 松果体
5. 脳梁

86 納豆を食べると作用が減弱するのはどれか。

1. アンジオテンシン変換酵素阻害剤
2. インスリン
3. カルシウム拮抗薬
4. ループ利尿薬
5. ワルファリン

87 室内空調が陽圧に調整されているのはどれか。

1. 一般病室
2. 外来待合室
3. 機能訓練室
4. 集中治療室
5. 感染症隔離室

88 アキレス腱断裂で正しいのはどれか。

1. つま先立ちは可能である。
2. 学童期に集中的に発生する。
3. Thompson テスト陽性となる。
4. 足関節背屈位でギプス固定する。
5. 陳旧例は端々縫合術の適応である。

89 骨折後に偽関節を生じやすいのはどれか。

1. 鎖骨遠位部
2. 手の舟状骨
3. 橈骨遠位部
4. 中手骨骨幹部
5. 上腕骨骨幹部

90 筋萎縮性側索硬化症で診断に最も有用な検査はどれか。

1. SPECT
2. 頭部 CT
3. 針筋電図
4. 頸部超音波
5. 体性感覚誘発電位

91 痙直型よりアテトーゼ型の脳性麻痺で特徴的なのはどれか。

1. 視覚障害
2. 知的障害
3. てんかん
4. 歩行障害
5. 不随意運動

92 糖尿病の合併症に対する検査で優先度が低いのはどれか。

1. 眼底
2. 聴力
3. 尿蛋白
4. 足部感覚
5. アキレス腱反射

93 転移性脊椎腫瘍の部位で、最も安定性が高いのはどれか。

1. C7～T2
2. T11～L1
3. L2・L3
4. L5・S1
5. S2～S5

94 がんの放射線療法晩期に出現する副作用はどれか。

1. 結膜炎
2. 骨壊死
3. 脱毛
4. 脳浮腫
5. 放射線宿酔

95 地域包括ケアシステムにおける互助はどれか。

1. 生活保護の制度
2. 介護保険による給付
3. 市場サービスの購入
4. 住民ボランティアの支援
5. 自身による健康への取り組み

96 アルコール依存症で正しいのはどれか。

1. 抑うつが併存することが多い。
2. 飲酒行動の多様性は維持される。
3. 振戦せん妄では見当識は保たれる。
4. 病気の進行に伴い、以前より少ない量で酩酊するようになる。
5. 離脱の早期症候群は飲酒中止後 72 時間前後にみられることが多い。

97 水俣病の原因物質はどれか。

1. カドミウム
2. 鉛
3. マンガン
4. 有機水銀
5. 有機リン

98 自閉スペクトラム症〈自閉症スペクトラム障害〉を強く示唆する患者の発言はどれか。

1. 「発作が起こるのが心配で長距離の移動ができません」
2. 「ガスの元栓を閉めたか、何度も確認しないと気がすみません」
3. 「何をしても現実感がなく、まるで映画の中の世界にいるようです」
4. 「突然の予定変更があると臨機応変に対応できず、感情が激しく乱れます」
5. 「人前では緊張して思うように話せないなので、親友に頼まれた結婚式のスピーチを断りました」

99 ACTで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 日中に限定した支援を行う。
2. 精神障害が軽度な患者が対象である。
3. チームでのケアマネジメントを行う。
4. 短時間であっても頻回に利用者への訪問を行う。
5. スタッフ1人当たりの受持患者数を25人程度に抑えることが推奨される。

100 不安階層表を作成するのはどれか。

1. 家族療法
2. 系統的脱感作法
3. 行動活性化技法
4. 内観療法
5. 森田療法

